

# 2026年度 総会 開催要項

横須賀ミニバスケットボール連盟

開催日時 2026年4月12日(日) 17時00分より

開催場所 メインアリーナ第一ミーティングルーム

- 次第
- (1) 開会の言葉
  - (2) 会長あいさつ
  - (3) 2025年度 一般報告事項
    - ① 競技
    - ② 技術
    - ③ 審判
    - ④ 広報
    - ⑤ 総務
  - (4) 審議事項
    - ① 資格確認・議長選出
    - ② 規約改定
    - ③ 2025年度決算
    - ④ 2026年度予算
    - ⑤ 2026年度各グループ計画(案)
    - ⑥ 議長解任
  - (5) その他
    - ① 2026年度登録について
    - ② 広告について
    - ③ 連絡事項
  - (6) 理事長あいさつ
  - (7) 閉会のことば



# 《一般報告事項》



# 競技委員会 活動報告（2025年度 競技成績）

## 1 神奈川県バスケットボール協会U12部会 横須賀支部リーグ大会

兼 横浜南部地区交流リーグ戦

4/29～6/21

[男子]

横須賀 22 チーム（オープン参加：3 チーム含）  
逗子コスモス、山手 REGLUS、武山、公郷ネッツ、田戸、鶴久保 M.B.C.、  
レイアップス、名向、浦郷、長井、木古庭・上山口、フリーズ、葉山 MBC、  
津久井クラブ、北下浦、城北ゼフロス、野比アンクルブレイカーズ、  
桜坂本 RUSH、船越・逸見、浦賀  
（オープン参加）望洋ファイターズ、馬堀クラブ

横浜南部 21 チーム  
汐見台ポシブル、別所、横浜ファイブエース、西柴 ONEGOAL、  
桜岡ダイナマイトキッズ、富岡、藤の木、洋光台サンライズ、六ツ川、並木、  
野庭、さわの里ソサエティ Jr.、金沢 88、永田台ビーバーズ、磯子、  
六浦南ペガサス、屏風浦、港南台、東永谷パイレーツ、石川、グミョーンズ

[女子]

横須賀 17 チーム（オープン参加：4 チーム含）  
逗子コスモス、木古庭・上山口、武山、北下浦、田戸、山手 REGINA、  
野比ワンオンワン、ペガサス、公郷アルファ、葉山 MBC、津久井、  
城北ルミナリーズ、桜ホワイトスターズ  
（オープン参加）浦郷、船越、望洋フラッパーズ、馬堀クラブ

横浜南部 20 チーム  
西柴 ONEGOAL、洋光台サンライズ、藤の木、汐見台ポシブル、  
永田台ビーバーズ、金沢 88、六浦南ペガサス、野庭、トリニティー井土ヶ谷、  
さわの里ソサエティ Jr.、富岡、六ツ川、横浜ファイブエース、並木、  
港南台、別所、桜岡ダイナマイトキッズ、屏風浦、東永谷パイレー、磯子

## 2 第 31 回有馬カップ争奪ミニバスケットボール大会

6/29～8/24

[男子] 23 チーム（オープン参加：1 チーム含）

A ブロック 山手 REGULUS、木古庭・上山口、野比アンクルブレイカーズ、公郷ネッツ、  
葉山 MBC  
B ブロック 鶴久保 M.B.C.、津久井クラブ、浦郷、田戸、長井  
C ブロック 船越、レイアップス、名向、北下浦、望洋ファイターズ、馬堀クラブ(オープン参加)  
D ブロック 武山、城北ゼフロス、フリーズ、桜坂本 RUSH、逗子コスモス、浦賀(オープン参加)

○優勝：逗子コスモス 準優勝：田戸 3位：武山 4位：山手 REGULUS

[女子] 16 チーム（オープン参加：4 チーム含む）

A ブロック 逗子コスモス、葉山 MBC、木古庭・山口、望洋フラッパーズ（オープン参加）  
B ブロック 山手 REGINA、北下浦、ペガサス、馬堀クラブ(オープン参加)  
C ブロック 武山、桜ホワイトスターズ、津久井、船越・逸見（オープン参加）  
D ブロック 田戸、野比ワンオンワン、公郷アルファ、浦郷（オープン参加）

○優勝：逗子コスモス 準優勝：武山 3位：木古庭・上山口 4位：田戸

### 3 第34回横須賀招待大会

(女子) 9/15、(男子) 9/23

[女子] 18 チーム

【県外招待】

栃木	西が岡ミニバスケットボールスポーツ少年団	A ブロック
埼玉	西浦和ミニバスケットボールスポーツ少年団	A ブロック
東京	高松ミニバスクラブ	B ブロック
山梨	敷島南ミニバスケットボールスポーツ少年団	B ブロック
茨城	龍ヶ崎ミニバスケットボールスポーツ少年団	C ブロック
群馬	榛東ミニバスケットボールスポーツ少年団	C ブロック
千葉	畑沢 MBC	C ブロック

【県内招待】

横浜	六浦南ベガサス	A ブロック
小田原	Seaside Brave Girls	A ブロック
北相	成瀬ミニバスケットボール教室	B ブロック
湘南	香川 Angels	B ブロック
川崎	菅リトルツイスターズ	C ブロック
平塚	なでしこミニバスケットボールクラブ	C ブロック

【横須賀代表】

横須賀	逗子コスモスミニバスケットボールクラブ	A ブロック
横須賀	武山ミニバスケットボールクラブ	A ブロック
横須賀	木古庭・上山口ミニバスケットボールクラブ	B ブロック
横須賀	田戸ミニバスケットボールクラブ	B ブロック
横須賀	横須賀カップ選抜	C ブロック

A ブロック	優勝	西が岡ミニバスケットボールスポーツ少年団
	準優勝	武山ミニバスケットボールクラブ
B ブロック	優勝	成瀬ミニバスケットボール教室
	準優勝	香川 Angels
C ブロック	優勝	菅リトルツイスターズ
	準優勝	畑沢 MBC

[男子] 18 チーム

【県外招待】

埼玉	南古谷アクロス	A ブロック
千葉	八木が谷MBC	A ブロック
茨城	総和B-BOYSミニバスケットボールスポーツ少年団	B ブロック
栃木	Hedgehogs Jr.	B ブロック
群馬	永明ジュニアバスケットボールクラブ	C ブロック
東京	高松ミニバスクラブ	C ブロック
山梨	塩山ミニバスケットボールスポーツ少年団	C ブロック

【県内招待】

横浜	汐見台ポシブルミニバスケットボールクラブ	Aブロック
平塚	なでしこミニバスケットボールクラブ	Aブロック
川崎	中原セブンティシクサーズ	Bブロック
北相	KJr.バスケットボールクラブ	Bブロック
湘南	東海岸ミニバスケットボールクラブ OCESNS	Cブロック
小田原	Seaside Wing	Cブロック

【横須賀代表】

横須賀	逗子コスモスミニバスケットボールクラブ	Aブロック
横須賀	田戸ミニバスケットボールクラブ	Aブロック
横須賀	山手 REGULUS	Bブロック
横須賀	武山ミニバスケットボールクラブ	Bブロック
横須賀	横須賀カップ選抜	Cブロック

4 神奈川県バスケットボール協会U12 部会 横須賀支部リーグ戦交流大会 (U10 の部)

9/6、9/14

[参加チーム] 21 チーム

逗子、名向、田戸、葉山、野比、木古庭・上山口、船越、北下浦、望洋、フリーズ、鶴久保M.B.C.、津久井クラブ、大楠、公郷、武山、桜坂本、浦賀、レイアップス・ペガサス、山手、城北、浦郷

5 第 45 回三浦半島ミニバスケットボール秋季大会

(兼 第 46 回神奈川県ミニバスケットボール決勝大会 支部予選)

9/29~12/7

[男子] 22 チーム (オープン参加: 1 チーム含)

逗子コスモス、レイアップス、桜坂本 RUSH、浦賀、船越、長井、望洋ファイターズ、浦郷、フリーズ、野比アングルブレイカーズ、山手 REGULUS、武山、城北ゼフロス、木古庭・上山口、津久井、葉山 MBC、名向、鶴久保 M.B.C.、北下浦、公郷ネット、田戸 (オープン参加) 馬堀クラブ

○優勝: 田戸 準優勝: 逗子コスモス 3位: 山手 REGULUS 4位: 武山

[女子] 16 チーム (オープン参加: 2 チーム含)

逗子コスモス、船越、野比ワンオンワン、葉山MBC、浦郷、北下浦、田戸、木古庭・上山口、ペガサス、桜ホワイトスターズ、津久井、山手 REGINA、公郷アルファ、武山 (オープン参加) 馬堀クラブ、望洋フラッパーズ

○優勝: 木古庭・上山口 準優勝: 逗子コスモス 3位: 武山 4位: 浦郷

6 第 46 回神奈川県ミニバスケットボール決勝大会

(第 57 回全国マクドナルドミニバスケットボール大会神奈川県予選

兼 第 47 回関東ミニバスケットボール大会神奈川県予選)

1/10~1/31

[男子出場]	田戸	(決勝トーナメント 1 回戦 VS 山手中華 (横浜))	ベスト 16
	逗子コスモス	(決勝トーナメント 2 回戦 VS 若松クラブ (北相))	ベスト 8
	山手 REGULUS	(予選ブロック出場: 1 勝 1 敗)	
	武山	(予選ブロック出場: 1 勝 1 敗)	

[女子出場]	木古庭・上山口	(予選ブロック出場：1勝1敗)
	逗子コスモス	(予選ブロック出場：1勝1敗)
	武山	(予選ブロック出場：0勝2敗)

## 7 会長杯 (兼 第45回三浦半島ミニバスケットボール選手権大会)

2/1、2/8、2/21

[男子] 23 チーム (オープン参加：2 チーム含)

	1 位	2 位	3 位	4 位
A ブロック	逗子コスモス	田戸	山手 REGULUS	武山
B ブロック	葉山MBC	レイアップス	長井	公郷ネッツ
C ブロック	北下浦	浦郷	鶴久保 M.B.C.	
D ブロック	津久井	名向	望洋ファイターズ	
E ブロック	木古庭・上山口	船越	浦賀	
F ブロック	城北ゼフロス	野比アンクルブレイカーズ	フリーズ	
G ブロック	横須賀富士見	馬堀クラブ	桜坂本 RUSH	

[女子] 17 チーム (オープン参加2 チーム含)

	1 位	2 位	3 位	4 位
A ブロック	逗子コスモス	木古庭・上山口	武山	浦郷
B ブロック	北下浦	田戸	山手 REGINA	ペガサス
C ブロック	野比ワンオンワン	公郷アルファ	葉山MBC	
D ブロック	望洋フラッパーズ	津久井	船越・逸見	
E ブロック	馬堀クラブ	桜ホワイトスターズ	城北ルミナリーズ	

## 8 第15回 三浦半島ミニバスケットボール新人大会

2/7、2/11、3/1

[男子] 20 チーム (オープン参加：5 チーム含)

A ブロック	名向、逗子コスモス、レイアップス
B ブロック	船越、木古庭・上山口、公郷ネッツ
C ブロック	田戸、野比アンクルブレイカーズ、葉山 MBC
D ブロック	鶴久保 M.B.C.、城北ゼフロス、(オープン参加) フリーズ
E ブロック	桜坂本 RUSH、浦郷、山手 REGULUS、津久井
F ブロック	(オープン参加：4 チーム) 大楠、望洋ファイターズ、武山、馬堀クラブ

[女子] 17 チーム (オープン参加：4 チーム含)

A ブロック	木古庭・上山口、逗子コスモス、山手 REGINA
B ブロック	ペガサス、野比ワンオンワン、公郷アルファ
C ブロック	津久井、武山、船越・逸見
D ブロック	北下浦、葉山 MBC、田戸、桜ホワイトスターズ
E ブロック	(オープン参加：4 チーム) 大楠、浦郷、城北ルミナリーズ、馬堀クラブ

## 2025 年度 技術委員会 活動報告

- 4 月** 20 日（日） 第 1 回指導者研修会 潮風アリーナ 『MC 研修会』  
26 日（土） 2025 年度横須賀地区 U12 代表選手選考会議 ヴェルク横須賀
- 5 月** 24 日（土） 第 1 回育成 DC 講習会 サブアリーナ
- 6 月** 21 日（日） 第 2 回育成 DC 講習会 北体育会館  
29 日（日） 第 2 回指導者研修会 西体育会館 『MC 研修会』
- 7 月** 26 日（土） 第 3 回育成 DC 講習会 北体育会館
- 8 月** 16 日（日） 第 4 回育成 DC 講習会 西体育会館  
30 日（土） 第 5 回育成 DC 講習会 北体育会館  
『U13 カテゴリー交流会』 U13 Nexus、Ramper
- 9 月** 活動なし
- 10 月** 12 日（日） 第 6 回育成 DC 講習会 北体育会館  
19 日（日） 第 3 回指導者研修会 ヴェルクよこすか 第 1 会議室（6F）  
講師：セントラルカイロプラクティック  
カイロプラクター 大藤 武治 氏  
内容：『食事と栄養について』
- 11 月** 15 日（土） 横須賀連盟バスケットボール普及講習会 北体育会館  
『U15 カテゴリー交流会』 MIULove U15 バスケットボールクラブ  
29 日（土） 第 7 回育成 DC 講習会 サブアリーナ
- 12 月** 27 日（土） 第 8 回育成 DC 講習会 西体育会 『U12 カテゴリー交流会』  
男子 川崎市 中原 76ers  
女子 伊勢原市 成瀬ミニバスケットボール教室
- 1 月** 活動なし
- 2 月** 11 日（水） 第 9 回育成 DC 講習会 潮風アリーナ  
14 日（土） 神奈川県 U12 ウィンターフェスティバル 南体育会館  
男子 横須賀 41-42 横浜北部  
横須賀 30-59 北相西  
女子 横須賀 29-41 横浜北部  
横須賀 45-38 北相西  
23 日（月） 横須賀連盟フェスティバル 横須賀アリーナ  
U12 横須賀地区代表選手紅白戦
- 3 月** 活動なし

## 2025年度 U12DC選手及び年間ベスト5

横須賀地区年間ベスト5について（2020年度より新設）

- 年間を通して地区大会及び県大会で活躍した選手の発表・表彰を行うことで、中学校へ向けたバスケットボールに対する意欲向上を図る。  
○選出した選手の中学校におけるアンダーカテゴリー等各種練習会の参加につなげ、心・技・体の向上を図る。  
○リーグ戦・秋季大会・県大会及びDCに参加、出場し、卓越したプレイを見せた選手の中から5名、選出する。  
○技術委員会において、リーグ戦・秋季大会・県大会及びDCを視察し、ベスト5候補を選出する。常任理事会において、5名の承認を行い、最終決定する。  
○ベスト5選手に盾を贈呈する。

- 【番号説明】**① 横須賀地区U12DC選手に選出  
② 神奈川県U12DC講習会に参加  
③ 神奈川県U12DC選手に選出、第3回県DCに参加  
④ 神奈川県U12年間支部優秀選手に選出  
⑤ 横須賀地区年間ベスト5に選出

2025年度 横須賀地区DC選手（男子）

No.	学年	氏名	所属チーム	①	②	③	④	⑤
1	6	鈴木 流空	公郷ネッツ					
2	6	鈴木 新汰		○				○
3	6	矢嶋 湊良	逗子コスモス	○	○			○
4	6	田中 椋太		○				○
5	6	大森 誉						
6	6	一ツ谷 朝陽	武山	○	○			○
7	6	板垣 斗真		○				
8	6	羽鳥 祐馬	田戸	○	○		○	○
9	6	谷本 誠翔		○				
10	6	水落 晴大						
11	6	土山 龍真	鶴久保M.B.C.					
12	6	新田 尊	長井	○				
13	6	早川 空冴		○				
14	6	近藤 誠南	山手REGULUS	○				
15	6	吉崎 丈						
16	6	大野 惺南	レイアップス	○				
17	6	日向 恵人		○				
18	5	和田 楓	名向					
19	5	米本 悠真						
20	5	増田 銀	武山					

## 2025年度 横須賀地区DC選手（女子）

No.	学年	氏名	所属チーム	①	②	③	④	⑤
1	6	清水 陽茉梨	浦郷	○				
2	6	秋山 華						
3	6	賀史山 詠美		○				○
4	6	池上 七緒	木古庭・上山口	○				○
5	6	市川 六花		○				
6	6	岡村 仁衣奈	北下浦					
7	6	海宝 莉愛		○				
8	6	米山 堇		○	○	○		○
9	6	片倉 芽実	公郷アルファ					
10	6	良田 栞	逗子コスモス	○				
11	6	若林 優		○	○		○	○
12	6	長幡 咲和		○				
13	6	金子 陽菜	武山					
14	6	山田 アイリ		○				○
15	6	小林 楓佳						
16	6	屋代 涼子	田戸	○				
17	6	川村 優歩		○				
18	6	高橋 瑠璃那	ペガサス					
19	5	毛利 珠々奈	木古庭・上山口					
20	5	福井 心瑚			○			

# 2025年度 審判委員会 活動報告

## 1 事業内容

- ・ 帯同審判員の育成と強化および若手審判の発掘及び育成
- ・ 審判研修会の企画運営
- ・ 公認審判研修会（次期 B・C・D・E 級審判員の育成）の企画運営
- ・ TO 勉強会の企画運営

## 2 事業報告

### (1) 帯同審判研修会

横須賀ミニバスケットボール連盟の帯同審判員を対象とした研修会を実施。

- ・ 第1回  
2025年4月20日 潮風アリーナ  
座学・実技研修会およびルール確認
- ・ 第2回  
2025年9月20日 横須賀アリーナ 第1ミーティングルーム  
有馬カップ最終日の映像を使用して座学研修

### (2) TO 勉強会

TOに必要なルール確認、機材操作方法習得を目的とした勉強会を実施。

- ・ 第1回 2025年4月20日 潮風アリーナ  
選手・指導者・保護者が対象  
座学にてスコアシート記入方法やルール確認
- ・ 第2回 2025年6月2日 横須賀支部リーグ戦交流大会  
保護者が対象  
公式戦を使用した実技研修
- ・ 第3回 2025年6月29日、7月28日 有馬カップ予選  
第2回の対象外だったチームへの追加研修

### (3) 公認審判員研修会

横須賀ミニバスケットボール連盟所属の公認審判員(B～E級育成)を対象とした講習会を実施。

- ・ 第1回 2025年6月29日～9月14日 有馬カップ
- ・ 第2回 2025年12月7日 秋季大会決勝トーナメント

### (4) JBAおよび横須賀協会主催の研修会、講習会等

公認審判員は、以下の各種大会及び講習会及び研修会に参加。

- ・ 2025年2月2日  
横須賀協会主催 2025年度B級審査研修生選考会 対象：中村 優仁
- ・ 2025年4月7日  
全国審判長会議伝達講習会
- ・ 2025年6月1日  
JBA公認B級更新講習会＋実技テスト＋フィットネス
- ・ 2025年度6月14日  
JBA主催D級更新講習会
- ・ 2026年6月14日、8月30日  
横須賀協会主催 E 級講習会

- ・ 2025年8月9日  
横須賀協会主催C～D級講習会
- ・ 2025年8月11日  
横須賀協会主催B～C級、3級IR(審判インストラクター)講習会
- ・ 2025年11月30日  
小田原地区県大会予選派遣 対象：増田 義人、鴨崎 征臣、板垣 潤、平 みゆき
- ・ 2025年12月14日  
2025年度神奈川県 B級昇格審査会（実技） 対象：中村 優仁
- ・ 2026年1月24日  
U12部会主管 2025年度B級研修会
- ・ 2026年2月1日、2月15日  
横須賀協会主催 B級審判講習会
- ・ 2026年2月8日  
横須賀協会主催 2026年度B級審査研修生選考会 対象：中村 優仁、板垣 潤、平 みゆき
- ・ 2026年3月7日  
横須賀協会主催 E級講習会
- ・ 2026年3月14日  
横須賀協会主催C～D級講習会
- ・ 2026年3月28日～3月31日  
第57回マクドナルド全国ミニバスケットボール大会 ブロック派遣 対象：鴨崎 征臣

以上

# 2025年度 広報委員会 活動報告

## 1 通年活動

- (1) 連盟の活動に関する報道機関との対応
- (2) 試合結果を連盟ホームページ（以下、「HP」という）へ掲載
  - 4～6月 横須賀支部リーグ大会兼横浜南部地区交流リーグ戦
  - 6～8月 有馬カップ争奪ミニバスケットボール大会
  - 9月 横須賀支部リーグ戦交流大会（U10の部）
  - 9月 横須賀カップ
  - 9～12月 三浦半島ミニバスケットボール秋季大会
  - 2～3月 三浦半島ミニバスケットボール新人大会
  - 2月 会長杯
- (3) JBPA（一般社団法人日本バスケットボール選手会）里帰りクリニックを実施
  - 日時：2025年4月27日 場所：横須賀北体育会館
  - 講師：奥山 理々嘉 選手（鶴久保コスモス出身 トヨタ紡織サンシャインラビッツ所属）
- (4) 連盟HPの運用
- (5) 横須賀カップ等物販許可申請

## 2 広報活動

- 4月 HP掲載広告の依頼（総会時）
- 6月 HP掲載広告の原稿・代金の徴収
- 6月 U12部会会員名簿入稿・作成
- 9月 同配布 ※348冊

## 3 広告実績 ※（ ）内は2024年度実績

- チーム広告 53件（62件）
- 連盟広告 4件（4件）
- 連盟協賛 3件（4件）

# 2025 年度 総務委員会 活動報告

## 1 通年活動

連盟活動における通信連絡及び事務局窓口業務の遂行

## 2 2025 年度登録

2025 年度登録チーム数 男子 25 女子 21 合計 46

2025 年度登録競技者数 男子 434 女子 295 合計 729

## 3 会議開催

開催日	会議名	場所
2025 年 4 月 6 日	総会 リーグ戦代表者会議	ヴェルクよこすか
5 月 6 日	常任理事会(第 1 回)	Zoom
5 月 18 日	理事会(第 1 回)	ヴェルクよこすか
6 月 1 日	有馬カップ代表者会議 常任委員会(第 2 回)	第 1 ミーティングルーム
6 月 22 日	横須賀カップ実行委員会(第 1 回)	ヴェルクよこすか
7 月 26 日	常任委員会(第 3 回)	北体育館相談室
8 月 16 日	理事会(第 2 回) 横須賀カップ実行委員会(第 2 回)	西体育館 競技場
8 月 25 日	理事会(第 3 回)	北体育会館 相談室
8 月 31 日	秋季大会代表者会議	第 1 ミーティングルーム
10 月 26 日	理事会(第 4 回)	ヴェルクよこすか
12 月 6 日	会長杯・新人戦代表者会議 常任委員会(第 4 回)	第 1 ミーティングルーム
2026 年 1 月 17 日	理事会(第 5 回)	ヴェルクよこすか
2 月 11 日	理事会(2026 年度メンバー)	潮風アリーナ
2 月 16 日	理事会(第 6 回)	第 2、第 3 ミーティングルーム
2 月 23 日	常任理事会(第 5 回)	メインアリーナ役員室
3 月 20 日	理事会(第 7 回) (2025 年度、2026 年度)	ヴェルクよこすか

※上記以外に連盟フェスティバル実行委員会、組織改編実行委員会を複数回実施

以上

# 《審議事項》



改定前	2026年4月12日改定
<p>第6条（登録）本会に登録する団体は、本会の趣旨を尊重し、次の条件を満たした健全な団体とする。</p> <p>登録は、JBAのU12カテゴリー登録運用細則およびU12カテゴリー移籍運用細則に則って行い、本部会に登録する団体は、次の条件を満たした健全な団体とする。</p>	<p>第6条（登録）本会に登録する団体は、本の趣旨を尊重し、次の条件を満たした健全な団体とする。</p> <p>登録は、JBAのU12カテゴリー登録運用細則及びU12カテゴリー移籍運用細則に従い、本部会に登録する団体は、次の条件を満たした健全な団体とする。</p>
<p>第6条（登録）</p> <p>4. 公益財団法人日本バスケットボール協会及び神奈川県バスケットボール協会にチーム加盟し、選手は、個人登録をしていること。</p>	<p>第6条（登録）</p> <p>4. 公益財団法人日本バスケットボール協会及び神奈川県バスケットボール協会にチーム加盟し、選手は、個人登録をしていること。</p>
<p>第6条（登録）</p> <p>6. 年間を通じて合同の形をとる場合は、合同でも認める。ただし、大会への参加は交流戦（オープンなど）とし、チーム強化のための合同は認めない。</p>	<p>第6条（登録）</p> <p>6. 年間を通じて合同の形をとる場合は、合同でも認める。ただし、大会への参加は交流戦（オープンなど）とし、チーム強化のための合同は認めない。</p>
<p>第6条（登録）</p> <p>8. 指導者・帯同審判及び選手については、原則的に年間を通して同一チームで活動することとする。但し、やむを得ない事情から、指導者・帯同審判及び選手が連盟内の他のチームに移籍する場合は、事前に連盟事務局に理由等を届け、承認を得る。また、年度途中で指導者・帯同審判を追加登録する場合は、各大会の代表者会議までに連盟事務局に届け、承認を得る。</p>	<p>第6条（登録）</p> <p>8. 指導者・帯同審判及び選手については、原則的に年間を通して同一チームで活動することとする。但し、やむを得ない事情から、指導者・帯同審判及び選手が連盟内の他のチームに移籍する場合は、事前に連盟事務局に理由等を届け、承認を得る。また、年度途中で指導者・帯同審判を追加登録する場合は、各大会の代表者会議までに連盟事務局に届け、承認を得る。</p>
<p>第6条</p> <p>9. 各大会の開催期間（代表者会議～決勝）は、指導者・帯同審判の他のチームへの移籍及び、追加登録は、認めない。また、選手においては、連盟事務局に届け出て、承認を得た日から追加登録が認められたものとし、各大会等に参加することができる。</p>	<p>第6条</p> <p>9. 各大会の開催期間（代表者会議～決勝）は、指導者・帯同審判の他のチームへの移籍及び、追加登録は、認めない。また、選手においては、連盟事務局に届け出て、承認を得た日から追加登録が認められたものとし、各大会等に参加することができる。</p>
<p>第7条（脱会・除名）</p> <p>2. 本会の目的に反する行動をとったり、本会の名誉を棄損して総会で認められたとき。</p>	<p>第7条（脱会・除名）</p> <p>2. 本会の目的に反する行動をとり、本会の名誉を棄損して総会で認められたとき</p>

<p>第8条（役員）</p> <p>1. 会長1名 2. 副会長 若干名 3. 顧問 若干名</p> <p>4. 参与 若干名 5. 相談役 若干名</p> <p>6. 理事長 1名 7. 副理事長 若干名</p> <p>8. 常任理事 若干名 9. 理事 若干名 10. 会計監査 2名</p>	<p>第8条（役員）</p> <p>1. 会長1名 2. 副会長 若干名 3. 顧問 若干名</p> <p>4. 参与 若干名 5. 相談役 若干名 6. 理事長 1名</p> <p>7. 副理事長 若干名</p> <p><del>8. 常任理事 若干名</del> 8. 理事 若干名 9. 会計監査 2名</p>
<p>第13条（常任理事）常任理事は、理事の互選により選出され、会長が委嘱する。常任理事は理事会の議を経て会長が委嘱した会務を処理したり、必要に応じて理事会の原案を作成するとともに、会務各分掌の担当責任者となる。</p>	<p>第13条（理事）</p> <p>理事は、各活動グループから選出され、各活動グループのグループ長、副グループ長、及び専門委員会の委員長をもって充て、会長が委嘱する。理事は理事会の議を経て会長が委嘱した会務を処理し、各活動グループ及び専門委員会の担当責任者となる。</p>
<p>第14条（理事）理事は、理事長の指名により、会長が委嘱する。理事は、会務を審議処理し、総会の決議に基づき各部門を分掌し執行する。</p>	<p>削除</p> <p>以降条番号繰り上げ</p>
<p>第16条（顧問）顧問は、理事会の推薦により、会長が委嘱する。顧問は、本会運営の相談役とする。</p>	<p>第15条（顧問）顧問は、理事会の推薦により、会長が委嘱する。顧問は、本会運営の助言者とする。</p>
<p>第18条（相談役）相談役は、理事長の推薦により、会長が委嘱する。相談役は、理事長の相談役とする。</p>	<p>第17条（相談役）相談役は、理事長の推薦により、会長が委嘱する。相談役は、理事長の専任アドバイザーとする。</p>
<p>第20条（会議）本会の会議は、総会及び常任理事会、理事会、各種委員会とする。</p>	<p>第19条（会議）本会の会議は、総会、理事会及び各活動グループ及び専門委員会とする。</p>
<p>第21条（総会）総会は、本会最高の議決機関とし、次の通りとする。</p>	<p>第20条（総会）総会は、本会最高の議決機関とし、次の通りとする。</p>
<p>第21条（総会）</p> <p>2. 総会は、年1回（原則として4月）会長が招集する。但し、理事会が必要と認めた場合、またはチーム代表者の4分の1以上の署名による要求がある場合には、会長が招集して、臨時総会を開催することができる。</p>	<p>第20条（総会）</p> <p>2. 総会は、年1回（原則として4月）会長が招集する。但し、理事会が必要と認めた場合、またはチーム代表者の4分の1以上の署名による要求がある場合には、会長が招集して、臨時総会を開催することができる。</p>

<p>第22条 (常任理事会) 常任理事会は、常任理事で構成され、必要に応じ、理事長が招集する。構成員の半数以上の出席により成立し、理事会の審議事項の原案作成等その他必要と認める事項の処理の為、必要に応じて随時開くことができる。会議の議決は出席者の過半数以上の決議で決定する。</p>	<p>第22条 (常任理事会) 削除 以降条番号繰り上げ</p>
<p>第23条 (理事会) 理事会は、理事で構成され、必要により理事長が招集する。構成員の半数以上の出席により成立し、総会に次ぐ決定機関として総会決定事項の処理、各種原案の審議作成、役員推薦、その他必要と認める事項の処理の為、必要に応じて随時開くことができる。会議の議決は、出席者の過半数以上の決議で決定する。</p>	<p>第21条 (理事会) 理事会は、理事で構成され、必要により理事長が招集する。構成員の半数以上の出席により成立し、総会に次ぐ決定機関として総会決定事項の処理、各種原案の審議作成、役員推薦、その他必要と認める事項の処理のため、必要に応じて随時開くことができる。会議の議決は、出席者の過半数以上の決議で決定する。</p>
<p>第24条 (委員会) 本会には、次の委員会を置き、常任理事を委員長として運営される。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>事務局 (総務・財務・渉外・広報各委員会) 本会活動の記録・保管をするとともに通信連絡等の庶務を行う。また、本会財審全般を管理する。及び本会活動のPRや大会の途中経過及び結果等の集約や報道連絡をし、報道機関との連絡を行う。</li> <li>競技委員会 本会主催の大会・交歓会の企画や競技日程・会場等の交渉調整等を行う。</li> <li>審判委員会 審判技術向上のため、ルール伝達や審判技術の講習等を行う。</li> <li>技術委員会 技術向上と児童の親睦をはかることを目的とし、ミニバス教室・講習会の企画・運営等をする。</li> </ol>	<p>第22条 (活動グループ) 本会には、次の活動グループ及び専門委員会を置き、理事をグループ長または委員長として運営される。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>事務局 (事務局、財務、広報・渉外各グループ) 本会活動の記録・保管をするとともに通信連絡等の庶務を行う。また、本会財審全般を管理する。及び本会活動のPRや大会の途中経過及び結果等の集約や報道連絡をし、報道機関との連絡を行う。</li> <li>競技運営グループ 本会主催の大会・交歓会の企画や競技日程・会場等の交渉調整等を行う。</li> <li>審判グループ 審判技術向上のため、ルール伝達や審判技術の講習等を行う。</li> <li>育成・普及グループ 技術向上と児童の親睦をはかることを目的とし、育成・普及講習会の企画・運営等をする。</li> <li>専門委員会 特定の事業の企画運営、または専門的な事項を審議・執行するために、理事会の議を経て専門委員会を置くことができる。専門委員会の設置、構成及び運営に関し必要な事項は、理事会において別に定める。</li> </ol>

<p>第25条（経理）本会の経費は、登録金、補助金・寄付金・その他の収入をもってこれに当たる。</p>	<p>第24条（経理）本会の経費は、登録金、補助金・寄付金・協賛金・広告料・その他の収入をもってこれに当たる。</p>
-----------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------

# 横須賀（三浦半島地区）ミニバスケットボール連盟規約

## 第1章 総則

第1条（名 称）本会は、横須賀ミニバスケットボール連盟と称する。

第2条（事務所）本会は、事務所を理事長所在のところに置く。

第3条（目 的）本会は、三浦半島のミニバスケットボール競技界を統轄し、代表する団体として、ミニバスケットボールの普及発展と少年少女の健全な心身の育成を図ることを目的とする。

## 第2章 事業

第4条（事 業）本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 各種競技会及び交歓会
2. 各種講習会・研修会
3. ミニバスケットボールの指導ならびに啓蒙に関する事業。
4. 横須賀バスケットボール協会の組織員として活動する。
5. その他本会の目的達成のために必要なる事業。

## 第3章 組織

第5条（組 織）本会は、本会の趣旨に賛同し加盟したミニバスケットボールチームで構成される（以下、連盟と呼ぶ）。

## 第4章 登録

第6条（登 録）本会に登録する団体は、本会の趣旨を尊重し、次の条件を満たした健全な団体とする。  
登録は、JBAのU12カテゴリー登録運用細則及びU12カテゴリー移籍運用細則に従い、本部会に登録する団体は、次の条件を満たした健全な団体とする。

1. 団体の名称、責任者、指導者、保護者会代表者をそなえていること
2. 保護者の同意を得た健康な児童で構成されて選手一覧を提出できること。
3. 主たる年間計画、予算、定期的な健康観察計画をそなえていること。
4. 公益財団法人日本バスケットボール協会及び神奈川県バスケットボール協会にチーム加盟し、選手は個人登録をしていること。
5. 本連盟の行事を最優先すること。
6. 年間を通じて合同の形をとる場合は合同でも認める。ただし、大会への参加は交流戦（オープンなど）とし、チーム強化のための合同は認めない。
7. 団体保険（スポーツ傷害保険、指導者責任賠償保険、指導者傷害保険など）に加入していること。
8. 指導者・帯同審判及び選手については、原則的に年間を通して同一チームで活動することとする。但し、やむを得ない事情から、指導者・帯同審判及び選手が連盟内の他のチ

ームに移籍する場合は、事前に連盟事務局に理由等を届け承認を得る。また、年度途中で指導者・帯同審判を追加登録する場合は、各大会の代表者会議までに連盟事務局に届け、承認を得る。

9. 各大会の開催期間（代表者会議～決勝）は、指導者・帯同審判の他のチームへの移籍及び追加登録は認めない。また、選手においては、連盟事務局に届け出て承認を得た日から追加登録が認められたものとし、各大会等に参加することができる。

第7条（脱会・除名）本会の登録団体で次の場合は、本会より資格を失う。

1. 加盟団体から脱退の申請があった場合。
2. 本会の目的に反する行動をとり、本会の名誉を棄損して総会で認められたとき。

## 第5章 役員

第8条（役員）本会には次の役員を置く。

- |         |     |        |     |         |     |
|---------|-----|--------|-----|---------|-----|
| 1. 会長   | 1名  | 2. 副会長 | 若干名 | 3. 顧問   | 若干名 |
| 4. 参与   | 若干名 | 5. 相談役 | 若干名 | 6. 理事長  | 1名  |
| 7. 副理事長 | 若干名 | 8. 理事  | 若干名 | 9. 会計監査 | 2名  |

第9条（会長）会長は、常任理事会の推薦により総会で承認される。会長は、本会を統理し、代表する。

第10条（副会長）副会長は常任理事の推薦により総会で承認される。副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。

第11条（理事長）理事長は、常任理事会の推薦により、総会で承認される。理事長は会長・副会長を補佐し会長事故あるときはその職務を代行する。

第12条（副理事長）副理事長は、理事の中から互選され、会長が委嘱する。副理事長は、理事長を補佐し事故あるときはその職務を代行する。

第13条（理事）理事は、各活動グループ（委員会）から選出され、各活動グループのグループ長、副グループ長、及び専門委員会の委員長をもって充て、会長が委嘱する。理事は理事会の議を経て会長が委嘱した会務を処理し、各活動グループ及び専門委員会の担当責任者となる。

第14条（会計監査）会計監査は、理事会の推薦により、総会で承認される。会計監査は本会の財務について監査を行う。

第15条（顧問）顧問は、理事会の推薦により、会長が委嘱する。顧問は、本会運営の助言者とする。

第16条（参与）参与は、理事会の推薦により、会長が委嘱する。参与は、本会運営の協力者とする。

第17条（相談役）相談役は、理事長の推薦により、会長が委嘱する。相談役は、理事長の専任アドバイザーとする。

第18条（任期）本会役員の任期は2年間とする。但し、再任は妨げない。役員に欠員が生じた場合は、補充し、その任期は前任者の残存期間とする。

## 第6章 会議

第19条（会議）本会の会議は、総会、理事会及び各活動グループ及び専門委員会とする。

第20条（総会）総会は、本会最高の議決機関とし次の通りとする。

1. 総会は、本会役員とチーム代表者で構成され、その3分の2以上の出席で成立し、出席者の過半数以上の決議により議決する。
2. 総会は、年1回（原則として4月）会長が招集する。但し、理事会が必要と認めた場合、またはチーム代表者の4分の1以上の署名による要求がある場合には、会長が招集し臨時総会を開催することができる。
3. 総会は、本会の事業計画・予算及び決算・役員を選出・規約改正・その他必要な事項について審議決定する。

第21条（理事会）理事会は、理事で構成され必要により理事長が招集する。構成員の半数以上の出席により成立し、総会に次ぐ決定機関として総会決定事項の処理、各種原案の審議作成、役員推薦、その他必要と認める事項の処理のため、必要に応じて随時開くことができる。会議の議決は、出席者の過半数以上の決議で決定する。

第22条（活動グループ）本会には、次の活動グループ及び専門委員会を置き、理事をグループ長または委員長として運営される。

1. 事務局（事務局、財務、広報・渉外各グループ）  
本会活動の記録・保管をするとともに通信連絡等の庶務を行う。また、本会財審全般を管理する。及び本会活動のPRや大会の途中経過及び結果等の集約や報道連絡をし、報道機関との連絡を行う。
2. 競技運営グループ  
本会主催の大会・交歓会の企画や競技日程・会場等の交渉調整等を行う。
3. 審判グループ  
審判技術向上のため、ルール伝達や審判技術の講習等を行う。
4. 育成・普及グループ  
技術向上と児童の親睦をはかることを目的とし、育成・普及講習会の企画・運営等をする。
5. 専門委員会 特定の事業の企画運営、または専門的な事項を審議・執行するために、理事会の議を経て専門委員会を置くことができる。専門委員会の設置、構成及び運営に関し必要な事項は、理事会において別に定める。

## 第7章 会計

第24条（経理）本会の経費は、登録金、補助金・寄付金・協賛金・広告料・その他の収入をもってこれに当たる。

第25条（会計年度）本会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月末日までとする。

## 第8章 規約改正

第26条（規約改正）本会の規約は、総会において出席者の3分の2以上の承認を得て改正できる。

## 第9章 附 則

第26条（細 則） この規約を実行するために必要な細則は別に定めることができる。

第27条（発 効） 本規約は令和6年4月6日より有効となる。

以上

### 改正施行

平成30年3月4日 第25条（会計年度）、第26条（登録金）削除、以下条番号繰り上げ

令和 4年4月10日 第6条（登録）4項及び6項

令和 6年4月6日 第6条（登録）1項及び7項、4項削除、第8条 5項追加、第18条追加、以下条番号繰り上げ

令和 8年4月12日 組織改編に伴う役員・会議体系・委員会の再編。あわせて、全条文にわたる字句の整理及び表記の適正化（読点や誤字の修正）を行い、条番号を順次繰り上げ

令和7年度(2025年度)横須賀ミニバスケットボール連盟決算報告書

収入の部

項目	予算額	決算額	比較	備考
前年度繰越金	1,503,025	1,503,025	0	
県補助金	500,000	0	500,000	管理運営費、大会活動費
参加費	910,000	1,086,100	-176,100	会長7,000円 新人4,000円 有馬10,000円
前期・後期リーグ	0	0	0	県報告決算につき
招待大会	190,000	238,000	-48,000	男子17・女子17(7千円×34)
有馬カップ	180,000	368,000	-188,000	男子21(op1)・女子16(op4)@10千円)(op8千円)
秋季大会	120,000	0	120,000	県報告決算につき
会長杯	300,000	280,000	20,000	男子22・女子16(@7千円)混合2
新人	120,000	152,000	-32,000	男子20・女子16(@4千円)混合2
フェスティバル	0	48,100	-48,100	100円×481名参加
事業収入	200,000	311,415	-111,415	横須賀カップTシャツ還元金R6, R7年度分、県Tシャツ還元金
補助金	20,000	20,000	0	招待大会県ミニ賛助金(フォトシュート)
雑収入	500,000	422,266	77,734	広告費、普通預金利息
合計	3,633,025	3,342,806	290,219	

支出の部

1 運営費(小計)	580,000	609,641	-29,641	備考
①事務費	10,000	78,178	-68,178	事務用品・紙代等
②通信費	250,000	50,000	200,000	郵送料・HP維持管理費等
③会議費	200,000	90,975	109,025	代表者会議・委員会会議・理事会
④役員派遣費	10,000	38,340	-28,340	県連盟関係派遣費
⑤印刷費	10,000	10,375	-375	賞状・資料/広告ポスター代等
⑥備品費	50,000	267,400	-217,400	フェスティバル景品・トロフィー
⑦渉外費	50,000	74,373	-24,373	慶弔費、交際費、保険料、支払手数料
2 事業費(小計)	2,100,000	984,604	1,115,396	
①選手派遣激励費	10,000	0	10,000	関東・全国大会激励費
②選手強化費	10,000	0	10,000	選抜関係諸経費
③技術講習会費	10,000	0	10,000	講習会諸経費
④審判育成費	10,000	0	10,000	協会審判講習会等
⑤審判派遣費	10,000	0	10,000	派遣審判費
⑥前期後期リーグ	500,000	0	500,000	県報告決算につき
⑦招待大会	300,000	348,786	-48,786	会場・大会経費
⑧有馬カップ	300,000	282,208	17,792	会場・大会経費
⑨秋季大会	300,000	0	300,000	県報告決算につき
⑩会長杯	350,000	212,328	137,672	会場・大会経費
⑪新人大会	100,000	0	100,000	会場・大会経費(会長杯に含む)
⑫フェスティバル	100,000	141,282	-41,282	会場・大会経費
⑬競技費	100,000	0	100,000	各大会経費にて計上
3 分担金			0	協会分担金 D-Fand返却
4 積立金	50,000	0	50,000	記念事業積立金
5 予備費		0	0	運営費
6 次年度繰越金			0	
合計	2,730,000	1,594,245	1,135,755	

収入総額	支出総額	差引残高
3,342,806	1,594,245	1,748,561

上記の通り決算報告いたします。

2026年4月12日 横須賀ミニバスケットボール連盟 会長 土田 匡明

上記の決算について監査したところ相違ないと認める。

2026年4月12日 会計監査 仁平 和昭 印 飯尾 太一 印

令和8年度(2026年度)横須賀ミニバスケットボール連盟予算(案)

収入の部

項目	予算額	決算額	備考
前年度繰越金	1,748,561		
県補助金	0		
参加費	980,000		会長7,000、新人4,000 有馬10,000 招待7,000
リーグ戦			前期/後期(D-Fand全額入金)
招待大会	230,000		
有馬カップ	350,000		
秋季大会			(D-Fand全額入金)
会長杯	250,000		
新人戦	150,000		
フェスティバル	0		
事業収入	200,000		グッズ収益等
補助金	20,000		招待大会県ミニ賛助金、県ミニ備品費
雑収入	200,000		広告費、他協賛等
合計	3,148,561	0	

支出の部

1 運営費(小計)	850,000	0	備考
①事務費	100,000		事務用品・紙代等
②通信費	100,000		郵送料・HP維持管理費等
③会議費	150,000		代表者会議・委員会会議・理事会
④役員派遣費	50,000		県連盟関係派遣費
⑤印刷費	50,000		賞状・資料代・広告ポスター代等
⑥備品費	300,000		競技関連備品等
⑦渉外費	100,000		慶弔費等
2 事業費(小計)	1,400,000	0	
①選手派遣激励費	10,000		関東・全国大会激励費
②選手強化費	10,000		選抜関係諸経費
③講習会費	10,000		講習会・コミッショナー諸経費
④審判育成費	10,000		協会審判講習会等
⑤審判派遣費	10,000		派遣審判費
⑥リーグ戦			会場・大会経費
⑦招待大会	400,000		会場・大会経費
⑧有馬カップ	250,000		会場・大会経費
⑨秋季大会			会場・大会経費
⑩会長杯	250,000		会場・大会経費
⑪新人大会	100,000		会場・大会経費
⑫フェスティバル	150,000		会場・大会経費
⑬競技費	200,000		ラインテープ等
3 分担金			
4 積立金			記念事業積立金
5 予備費			
6 次年度繰越金	898,561		
合計	3,148,561	0	

上記の通り報告いたします。

2026年4月12日 横須賀ミニバスケットボール連盟 会長 土田 匡明

# 2025 年度 総務委員会 活動報告

## 1 通年活動

連盟活動における通信連絡及び事務局窓口業務の遂行

## 2 2025 年度登録

2025 年度登録チーム数 男子 25 女子 21 合計 46

2025 年度登録競技者数 男子 434 女子 295 合計 729

## 3 会議開催

開催日	会議名	場所
2025 年 4 月 6 日	総会 リーグ戦代表者会議	ヴェルクよこすか
5 月 6 日	常任理事会(第 1 回)	Zoom
5 月 18 日	理事会(第 1 回)	ヴェルクよこすか
6 月 1 日	有馬カップ代表者会議 常任委員会(第 2 回)	第 1 ミーティングルーム
6 月 22 日	横須賀カップ実行委員会(第 1 回)	ヴェルクよこすか
7 月 26 日	常任委員会(第 3 回)	北体育館相談室
8 月 16 日	理事会(第 2 回) 横須賀カップ実行委員会(第 2 回)	西体育館 競技場
8 月 25 日	理事会(第 3 回)	北体育会館 相談室
8 月 31 日	秋季大会代表者会議	第 1 ミーティングルーム
10 月 26 日	理事会(第 4 回)	ヴェルクよこすか
12 月 6 日	会長杯・新人戦代表者会議 常任委員会(第 4 回)	第 1 ミーティングルーム
2026 年 1 月 17 日	理事会(第 5 回)	ヴェルクよこすか
2 月 11 日	理事会(2026 年度メンバー)	潮風アリーナ
2 月 16 日	理事会(第 6 回)	第 2、第 3 ミーティングルーム
2 月 23 日	常任理事会(第 5 回)	メインアリーナ役員室
3 月 20 日	理事会(第 7 回) (2025 年度、2026 年度)	ヴェルクよこすか

※上記以外に連盟フェスティバル実行委員会、組織改編実行委員会を複数回実施

以上

# 2026年度 競技運営グループ 活動計画（案）

## 1 事業目的

ミニバスケットボールを通じ、競技の普及発展とそれに係る人たちの健全な心身の育成を図ることを目的とする。

## 2 事業内容

各競技会・交歓会・大会の企画運営  
県競技会・大会の設営及び運営補助  
競技会に関する備品管理

## 3 活動計画

別紙の通りとする。

競技運営グループ 2026年度 活動計画(案)

# 2026年度 年間計画表

\*年間計画については変更の可能性があります。

市の行事		県ミニ連盟の大会、各種大会等 研修・講習会等	
横須賀ミニバスケットボール連盟の大会	代表者会議	日付	内容・場所
	<b>総会及び代表者会議</b> 4月12日(日) 17:00～ <b>連盟 2026年度総会</b> 18:00～ <b>U12部会リーグ大会代表者会議</b> 場所:メインアリーナ第1ミーティングルーム	2026年 4月 4日(土)	◎県ミニ連盟総会・指導者研修会 場所:横浜市南公会堂
◎神奈川U12部会 横須賀支部リーグ大会 (2026年4月～2027年2月) 兼 横浜西部地区交流リーグ大会 4/29(水)～6/28(日) 公共体育館、近隣小学校(横浜西部地区含む)		4月18日(土)	◎TO・審判・指導者研修会 場所:西体育会館
◎第32回 有馬カップ争奪バスケットボール大会 7/4(土)～8/30(日)(予備期間 9/5(土)～9/13(日)) 公共体育館、近隣小学校	<b>有馬カップ代表者会議</b> (6月頃予定)	7月12日(日)	◎学区対抗児童ミニバスケットボール大会 場所:メインアリーナ/サブアリーナ
◎神奈川U12部会 横須賀支部リーグ大会(U10の部) 9/5(土)～13(日) 公共体育館、近隣小学校	<b>秋季大会代表者会議</b> (8月頃予定)		
◎第35回 横須賀招待大会(横須賀カップ) 9月21日(月・祝):メイン・サブアリーナ 9月22日(火・祝):メイン・サブアリーナ			
◎第46回 三浦半島ミニバスケットボール秋季大会 兼 第47回神奈川県ミニバスケットボール決勝大会予選 9/26(土)～11/29(日)(予備期間 12/5(土)～19(土)) 公共体育館、近隣小学校			
◎第15回三浦半島ミニバスケットボール新人大会(U11の部) 12/5(土)～19(土)(予備期間 1/31(日)～2/28(日)) 公共体育館、近隣小学校			
◎横須賀協会フェスティバル 12月20日(日):メインアリーナ	<b>会長杯代表者会議</b> (12月頃予定)		◎第47回神奈川県ミニバスケットボール秋季大会 (兼 第48回関東ミニバスケットボール大会県予選)
◎会長杯 兼 第46回三浦半島地区ミニバスケットボール選手権大会 1/31(日)～2/28(日) 公共体育館、近隣小学校		2027年1月9日(土)	場所:秋葉台文化体育館、横須賀西体育会館
		1月10日(日)	場所:ひらつかサン・ライフアリーナ
		1月11日(月)	場所:茅ヶ崎総合体育館
		1月17日(日)	場所:メタックス体育館はだの(秦野市総合体育館)
		1月24日(日)	場所:横須賀西体育会館
		1月30日(土)	場所:トッケイセキュリティ平塚総合体育館
		2月20日(土)	◎2026年度神奈川U12ウインターフェスティバル 場所:ひらつかサン・ライフアリーナ
		3月6日(土) 7日(日)	◎第48回関東ミニバスケットボール大会(千葉県)
		3月28日(日) ～31日(水)	◎第58回全国マクドナルドミニバスケットボール大会 (東京都)
	・4月* *日(*):予定 連盟 2027年度総会 場所未定		

# 育成普及グループ活動計画（案）

## 1 U12 部会横須賀支部 DC 活動（育成）

### 1-1 目的

- (1) 将来性豊かな選手たちに良い育成環境で（練習環境・指導環境）を提供し、個を大きく育てる。
- (2) 他チームの選手と切磋琢磨する環境の中で主体性、協調性、コミュニケーション能力の向上、人間力の成長を目指す。

### 1-2 育成 DC 活動期間

- (1) 2026 年 9 月から 2027 年 2 月まで
- (2) 年間 5 回程度を予定

### 1-3 活動人数

- (1) U12 代表活動選手 男女 15 名
- (2) 県 U12 部会にて計画する支部交流選手は代表選手 15 名で出場する。

### 1-4 選手選考について

- (1) 代表選手は連盟活動（各種大会）を通じて育成普及グループスタッフ及び各理事・委員会スタッフが視察し、ピックアップされた選手（25 名～40 名程度）でセレクションを実施して原則 6 年生から代表選手 15 名を選出する。

### 1-5 選考資格について

- (1) 2026 年 5 月 1 日現在より横須賀ミニバスケットボール連盟 U12 部会所属 現所属チームで活動していること
- (2) セレクションにやむを得ない理由で欠席となった場合、各種大会の活躍を考慮して育成 DC メンバーの選考をする。欠席となった理由（病気、怪我、事故、身内の不幸など）も併せて報告すること。連盟で協議した結果、欠席が認められない場合がある。

### 1-6 留意事項（※2023-1-23\_育成センターガイドライン\_修正版（U12U14U16）に基づく）

※[https://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/PBA-DCGuideline\\_20230202.pdf](https://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/PBA-DCGuideline_20230202.pdf)

- (1) 原則として DC 活動を優先し参加すること
- (2) 全国大会やそれに準ずる公式戦の予選等と日程が重複した場合は、チームの活動を優先することができる。
- (3) 参加費は 1 回 1,000 円とする。
- (4) 育成 DC 活動は個人でスポーツ保険に加入を必須とする（チームで加入しているスポーツ保険とは別）初回育成 DC の練習会で年間保険料 800 円を徴収する。

## 2 U12 部会横須賀 DC 活動（普及）

### 2-1 目的

- (1) バスケットボールの楽しさを基準としながら、個人技術の基礎（ファンダメンタル）を学び将来的に高いレベルでプレーするための土台を作る。
- (2) より多くの選手たちに内容を伝達する。

### 2-2 活動期間

- (1) 2026 年 4 月から 2026 年 12 月まで
- (2) 年間 5 回程度を予定

### 2-3 選手選考について

- (1) 監督推薦による各チーム 2～3 名（男女それぞれ）とする（学年は問わない）。

### 2-4 留意事項

- (1) 参加費は 1 回 1,000 円とする。
- (2) 普及 DC 活動はスポーツ団体保険へ加入して参加する（参加費に含む）。

## 3 指導者育成

1 年を通じて以下の講習会を行う。

- (1) マンツーマンコミッショナー向けの研修会
- (2) インテグリティ向けの研修会
- (3) その他、必要と思われる研修会

## 4 マンツーマンコミッショナーについて

U12 カテゴリーでは、マンツーマンに対する理解の推進を図り、より子供たちがバスケットボールを楽しめる環境を構築するために、競技会（ブロック・全国大会県予選の上位に）においてマンツーマンコミッショナーを設置することを義務付けられている。これに基づき、横須賀地区における公式試合では、帯同制を採用する。

やむを得ず（練習ゲーム・他の大会・安易な私用等は「やむを得ず」と認められない）帯同制が取れない場合は、そのことが分かり次第、育成普及グループ長まで連絡すること。その際は連盟にて代行者を派遣するものとする。手続きの詳細等は以下のとおりとする。育成普及グループへの連絡なしにマンツーマンコミッショナーを勝手に代わることは、この帯同制度に反するので充分気を付けること。

(1) マンツーマンコミッショナー代行の料金について

- ・事前連絡あり… 1 試合→2,000 円
- ・事前連絡なし… 1 試合→5,000 円

(2) マンツーマンコミッショナー代行の手続きについて

- ① マンツーマンコミッショナー代行の申し出は、育成普及グループに連絡すること。
- ② 代行となった理由（病気、怪我、仕事による長期出張、単身赴任、身内の不幸など）も併せて報告をすること。
- ③ 大会開催前に代行が変わる旨が判明している場合は、代表者会議までに連絡をすること。

代表者会議後からの代行となる場合は、問い合わせ LINE にて連絡をすること。

問い合わせ先 LINE QR コード



- ④ 育成普及グループの検討結果により、代行が認められない場合がある。

(3) マンツーマンコミッショナー代行料のお支払いについて

- ① 大会終了後、育成普及グループからチーム代表者に代行料金を通知することとする。
- ② 次回大会に関連する代表者会議で代金を支払うこと。
- ③ 代表者会議で支払いが困難な場合は、事前に育成普及グループまで連絡すること。

## 5 各種招待大会推薦について

連盟理事で協議し、推薦する。

## 6 各計画の日程

上記1～5にあげた日程は以下の通りとする。なお、年間計画については変更の可能性がある点に留意すること。

2026年4月	各種招待大会推薦 指導者研修会及びマンツーマンコミッショナー研修会
2026年5月	横須賀地区 DC 活動（第1回普及）
2026年6月	指導者研修会(第1回) 横須賀地区 DC 活動（第2回普及）
2026年7月	横須賀地区 DC 活動（第3回普及）
2026年8月	横須賀地区 DC 活動（第4回普及）
2026年9月	神奈川県 U12 ウィンターフェスティバル出場選手選考セレクション （育成普及グループより選出、連盟理事により決定）
2026年10月	指導者研修会(第2回) 横須賀地区 DC 活動（第1回育成）
2026年11月	横須賀地区 DC 活動（第5回普及） 横須賀地区 DC 活動（第2回育成）
2026年12月	横須賀地区 DC 活動（第3回育成）
2027年1月	神奈川県 U12 部会横須賀地区優秀選手選考・選出 横須賀地区年間優秀選手選考・選出
2027年2月	横須賀地区 DC 活動（第4回育成） 神奈川県 U12 ウィンターフェスティバル（第5回育成）

以上

# 2026年度 審判グループ 活動計画（案）

## 1 事業目的

- ・審判員と TO の普及、育成、強化を推進し、ゲームの公平かつ円滑な運営を図る。

## 2 事業内容

- ・帯同審判員の育成と強化および若手審判の発掘及び育成
- ・審判研修会の企画運営
- ・公認審判研修会（次期 B・C・D・E 級審判員の育成）の企画運営
- ・TO 勉強会の企画運営

## 3 活動計画（下記詳細は別途案内）

### (1) 帯同審判研修会

〔目的〕

ゲームを円滑に運営するために、ルールやメカニクスを理解する。

〔日程〕

2026 年 4 月 18 日 西体育館 対象者：帯同審判員

〔内容〕

座学や実技での研修を予定。

### (2) TO 勉強会

〔目的〕

ゲームを円滑に進行するために、選手・保護者・指導者が TO の方法を理解する。

〔日程〕

2026 年 4 月 18 日 西体育館 対象者：選手・保護者・指導者

〔内容〕

座学での講習後、モデルゲームを使用しての実技を予定。

### (3) TO サポート勉強会

〔目的〕

TO サポートに入る保護者が、実際に TO を行い、サポートの仕方を理解する。

〔日程〕

リーグ戦を活用予定 対象者：保護者

〔内容〕

公式戦を使つての実技講習を予定。

### (4) 公認審判研修会

〔目的〕

上級審判員及び他パートからの審判派遣を依頼し研修会を実施することで、公認審判員の技術向上を行う。

〔日程〕

各大会最終日の決勝トーナメントを予定。また、県協会、県 U12 部会、市協会の研修会及び講習会へ参加予定。 対象者：公認審判員

〔内容〕

公式戦や練習試合等での実技講習を予定。

(5) 審判育成・普及研修会

〔目的〕

審判技術の向上、新規 C・D 級の発掘および新規 E 級育成の発掘

〔日程〕

第 1 回…4～8 月 第 2 回…9～12 月 第 3 回…1～3 月

対象者：連盟所属レフリー・参加希望者

〔内容〕

座学・リーグ戦や練習試合を活用しての実戦研修。

## 4 2026 年度 連盟所属公認審判員

### JBA 公認 B 級

遠藤芳幸 脇門卓矢 鴨崎征臣 増田義人

### JBA 公認 C 級

鶴岡哲也 齋藤美津子 小林優希 高橋宜久 中村優仁 溝垣康司 五十嵐洋佑 板垣潤  
佐藤雅哉 山本晃司 斉藤亮甫（新規） 三井隆史（新規） 平みゆき（新規）

### JBA 公認 D 級

佐々木雄一朗 宮澤和人 香河舞 伊東章 飯尾太一 早川麻予 笠谷匠 篠崎隆史  
茄子川悠（新規） 梶ヶ谷裕貴（新規） 若林祥平（新規）

### JBA 公認 E 級 育成 ※年度途中で追加も可とする

江藤太一 日向崇 和田昌智 海老原文 新木正典（新規） 藤嶋和弘（新規）  
鈴木澄香（新規）

### JBA 公認 3 級インストラクター

遠藤芳幸 脇門卓矢 鴨崎征臣 丸茂悦子 増田義人

## 5 帯同審判の登録制度

(1) 帯同審判員の登録制度とは

年度初めに帯同審判員として事前登録をし、連盟主催の公式戦に従事するものとする。

また、連盟主催の帯同審判研修会は、原則各チーム最低 1 名は参加するものとする。

帯同審判登録をしている方で、やむを得ず研修会を欠席する場合には、審判グループに連絡をすること。

(2) 目的

単に「帯同だから審判をする」のではなく、大切な試合を任されているという責任と自覚を持って、審判をすることを目的とする。

(3) 帯同審判員としての規則

・帯同審判員は公式戦を吹く際、E 級ワッペンを着けること。

また、E 級を取得するため JBA 主催の e ラーニングを受講すること。

・事前登録された者以外は、原則帯同審判員として公式試合を吹いてはならない。

・上記の公式試合とは、横須賀市又は(一社)神奈川県バスケットボール協会 U12 部会が主

催する大会のことで、私的な大会や練習試合は含まない。

- ・審判グループへの連絡なしに公式戦審判を勝手に代わることは、この帯同審判員制度に反するので、充分気を付けること。

#### (4) 帯同審判員としての心得

試合を運営していくためには、審判は無くしてはならない存在です。審判はいつも正しい規則に基づき、正確に判定していくことで、プレイヤーの力を最大限に引き出してあげなければなりません。

また、審判の判定一つで勝敗が決まることも珍しくないでしょう。逆に考えれば、それだけ重要な責任を任されていることとなります。その重要な責任に応えられるよう帯同審判員もしっかり規則を理解し、判定する努力をすること。

## 6 審判代行について

やむを得ない事情により、帯同審判ができない場合は「審判代行」として、連盟から審判員を派遣する。

#### (1) 審判代行料について

審判代行手当、交通費、連絡調整等の手数料を含めた上で、次の通りとする。

事前連絡あり(公式戦 1 試合)	2,000 円
事前連絡あり(ジュニア戦 1 試合)	1,000 円
事前連絡なし	5,000 円

#### (2) 審判代行の手続きについて

- ① 審判代行の申し出は、問い合わせ LINE より連絡すること。
- ② 審判代行となった理由（病気、怪我、事故、仕事、単身赴任、身内の不幸など）も併せて報告すること。審判グループで検討した結果、審判代行の理由が認められない場合もある。  
上記②に当てはまらず審判代行となった場合は、事前連絡なしの扱いとする。
- ③ 大会開催前に審判代行する旨が判明している場合は、代表者会議までに連絡すること。
- ④ 代表者会議後からの審判代行については、問い合わせ LINE にて連絡することをお。  
問い合わせ先 LINE QR コード



#### (3) 審判代行料の支払いについて

- ① 大会終了後、事務局グループからチーム代表者に審判代行料金を通知する。
- ② 次大会代表者会議の受付にて代行料を支払う。
- ③ 年度末に関しては、別途支払期日を通知する。
- ④ ②で受領した代行料金を審判グループより代行した審判員に直接、支払う。

以上

# 2026年度 広報・渉外グループ 活動計画（案）

## 1 事業目的

- (1) ミニバスケットボールの楽しさや連盟活動を発信し、子どもたちを支える輪を広げることを目的とする。
- (2) ミニバスケットボールに関わる全ての方々とのつながりを大切にしながら、ミニバスケットボールの普及と児童の健全育成を目指す。

## 2 通年活動

- (1) 連盟の活動に関する報道機関との対応
- (2) 試合結果の連盟 HP への掲載
- (3) 連盟行事・お知らせ等の連盟 HP への掲載
- (4) 秋季大会における写真撮影の対応（フォトシュート）
- (5) 横須賀カップ等物販許可申請
- (6) 県 U12 部会 会員名簿作成・配布
- (7) 連盟 Instagram の開設・運営
- (8) 登録チーム数拡大を目的とした取り組みの企画・立案
  - 1、連盟未加入チームとの交流・情報収集・情報共有

## 3 広報活動

- |      |                                        |
|------|----------------------------------------|
| 4月   | 広告の依頼                                  |
| 6月   | 広告の原稿・広告代金の徴収                          |
| 8月以降 | 連盟 HP への掲載、随時 Instagram で協賛会社を発信、県名簿配布 |

以上

# 2026年度 事務局グループ 活動計画（案）

## 1 事業目的

連盟運営の基盤となる庶務を円滑に遂行し、ミニバスケットボールの普及発展とそれに関わる子どもたちの健全な心身の育成を支援する。

## 2 事業内容

### (1) 円滑な連盟運営のための事務

連盟活動における通信連絡及び事務局窓口業務の遂行。

### (2) 登録・認可実務の管理

チーム、選手、指導者及び帯同審判員の登録・移籍に関する事務手続き。

### (3) 会議体の適正な運営

総会、理事会、代表者会議等の招集、開催資料及び議事録作成。

以上